



WSAVA
Global Nutrition
Committee

ボディ・コンディション・スコア



理想より低い場合

- ① 肋骨、腰椎、骨盤骨およびすべての骨の隆起が遠くから分かる。体脂肪が認められない。筋肉量の低下が明らかである。
- ② 肋骨、腰椎および骨盤骨が容易に見える。触知可能な脂肪はない。他の部位の骨隆起は若干認められる。筋肉量の低下は非常に少ない。
- ③ 肋骨が触診によって容易に認められ、触知可能な脂肪が無いのが見て取れる。腰椎棘突起先端が見える。骨盤骨が突き出てきている。腰と腹部のくびれが明らかである。

理想的

- ④ 肋骨が容易に触知可能であり、皮下脂肪のつき具合は最小限である。上から見ると腰がすぐわかる。腹部のくびれが明らかである。
- ⑤ 肋骨には余分な皮下脂肪がついておらず、触知可能。上から見ると肋骨の後ろに腰が確認できる。横から見ると腹部がくびれている。

理想より高い場合

- ⑥ 肋骨にわずかだが余分な皮下脂肪がついているのが触知できる。上から見たとき腰は識別できるが、突き出してはいない。腹部のくびれが、はっきりと見える。
- ⑦ 厚い脂肪に覆われており、肋骨は触知が難しい。腰部としっぽの付け根は、脂肪沈着が目立つ。腰はないかほとんど見えない。くびれがあることもある。
- ⑧ 非常に厚い脂肪に覆われているため、肋骨の触知ができない、あるいは相当な圧力を加えれば触知可能。腰部としっぽの付け根に厚い脂肪沈着がある。腰がない。腹部のくびれがない。明らかな腹部膨張があることもある。
- ⑨ 胸部、背骨およびしっぽの付け根に重度の脂肪沈着がある。腰と腹部のくびれがない。首と四肢に脂肪沈着がある。腹部膨張が明らかである。

German A, et al. Comparison of a bioimpedance monitor with dual-energy x-ray absorptiometry for noninvasive estimation of percentage body fat in dogs. *AJVR* 2010;71:393-398.
 Jeusette I, et al. Effect of breed on body composition and comparison between various methods to estimate body composition in dogs. *Res Vet Sci* 2010;88:227-232.
 Kealy RD, et al. Effects of diet restriction on life span and age-related changes in dogs. *JAVMA* 2002;220:1315-1320.
 Laflamme DP. Development and validation of a body condition score system for dogs. *Canine Pract* 1997;22:10-15.

